科目ナンバリング	U-LAS21 10004 SJ48						
授業科目名 <英訳>	ドイツ語ＩＢ（文法） D1114 Primary German B			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授　須藤　秀平		
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	火4	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

ドイツ語の文法の基礎を学ぶとともに、ドイツ語を話す人々の文化や思考法を知ることを目的とする。

[到達目標]

簡単なドイツ語のテキストが、辞書を引きながら読めるようになることを目標とする。

[授業計画と内容]

完了形から接続法まで、以下の文法項目を一通り学ぶ。

１．完了形
２．分離動詞、命令形
３．再帰代名詞と再帰動詞
４．接続詞と副文
５．zu不定詞句、非人称動詞
６．形容詞の比較
７．指示代名詞、関係代名詞
８．受動態、分詞
９．接続法

各項目について１-２回の授業で取り組む予定である。授業はフィードバック日を含み１５回行う。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

成績評価については、学期末試験（50%）・平常点（50%）に基づくものとする。

[教科書]

大川勇・恒木健太郎・石澤将人 『読むためのドイツ語文法』（郁文堂）ISBN: 978-4-261-01249-1

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する
独和辞典が必要。

ドイツ語ＩＢ（文法） D1114(2)へ続く↓↓↓

ドイツ語ＩＢ（文法） D1114(2)

[授業外学修（予習・復習）等]

予習・復習をすること。課題を出す場合には、忘れずに準備、提出すること。

[その他（オフィスアワー等）]

外国語を学ぶ意義は色々ありますが、この授業では特にドイツ語を「読める」ようになることを目標とします。インターネット検索によって大量の情報を得られるようになって久しいですが、本当に新しい情報や意味のある情報は、検索だけでは意外と手に入らないものです。その中で「外国語が読める」という能力があると、他の人が知らないことを知ることができます。ドイツ語の勉強を通じて、様々なことを一緒に学び、考えましょう。